

個性豊かな唯一無二の魅力を追求 高品質のデザイン・機能・アイデアも

(有)神永石材(茨城県北茨城市)

茨城県の最北端に位置する北茨城市。現在の人口は約三万八千余りで、ここ三十年の間に三割近く減少している。そんな過疎化の進む地方都市で、国産墓石の販売実績を堅調に伸ばしているのが、一九三五(昭和十)年創業の(有)神永石材(神永大輔社長)だ。

本社・工場及び周辺の資材置き場を合わせた敷地面積は約三万平方メートル(約三ヘクタール)。



神永社長

各種石製品や板材とともに、国内外産の原石やスラブ、延材、板材、端材、碎石、資材などが大量にストックされている。自社で仕入れたものだけでなく、同業者や取引先の商社から「もう必要ない」「処分に困っている」などと相談されて引き取ったものも多い。

三代目・神永社長は石都岡崎(有)磯貝彫刻)で五年間修業した経験があるので、石材加工や彫刻制作はお手のもの(大正期から続く新構造展の主催団体・新構造社の委員でもある)。工場には八ハインチの大口径切削機をはじめ、二軸制御で国内最大級となるダイナモンドビーズソー、ダイナカ製の最上位機種(ダイナカット、ロボワン、サイドワン)、穴明け機(横穴仕様は自作)、サンドブラスト機、クラッシャー(庭石用、骨材用)など石材加工に必要な設備を一通り揃え



全自動研磨機ロボワン(写真上の2台)などダイナカシリーズの最上位機種を各種揃える

る。墓石及び関連商品に限らず、建築材や住宅関連、記念碑、造園(外構)など施工も含め多様なニーズに対応している。

「主力商品はあくまでも墓石ですが、自社工場で加工する『国産夢石』が順調に売れるようになってから、国産材に対する認識や売り方が大きく変わりました。以前は内外産を問わず、お客様の要望や予算に合わせて画一的な商品を提供・施工することが多く、正直、あまりやり



上段から順に、真壁石の丁場、神永石材のダイヤモンドビーズソーにセットされた桜川まかべ石の原石、ブックマッチ状に並べた敷き並べ検品のようす（いずれも潮田石材ホームページより）

現在、「桜川まかべ石」のほか、宮城県産の安山岩「伊達冠石」、福島県産の斑レイ岩「浮金石」、

国産夢石のレパートリーは、国産材を「国産夢石」と名付けて、墓石に限らず、建築関係も含めて幅広い用途でブランド化を進めており、その新たな仲間入りを果たした。

がいを感ずることは少なかったのですが、当社が五年ほど前に売り出した『桜川まかべ石』が思いのほか好評で、それ以来、仕事が楽しくなりました」

神永社長はそう話す。

桜川まかべ石は、茨城県桜川市の潮田石材（潮田雄一代表）が採掘する真壁石のうち帯状の流れ模様が入ったもの。本来なら石塔や外柵な

ど墓石用に使われることはないが、神永社長は丁場でその躍動感あふれる石目を目にした瞬間「カッコいい」と一目惚れ、「これなら墓石材として充分使える」と判断した。

「いくつか複数の採石場を見たなかで、潮田さんの丁場の石が最も青味が濃く、縞模様がキレイに浮き出ていました。その正直な評価と感想を潮田さんに伝えたところ、おそらく内心で

は『社交辞令だろう』と考えていたようですが、後日改めて大型トラックで引き取りに行くとき驚いたようでした」と神永社長は振り返る。

その魅力を活かした使い方をお客様に提案し、外柵などに使ったところ、予想以上に好評で、口コミや紹介等もあって、その後も順調に施工例が増加。充分な手応えを感じたことから、同社では潮田石材の全面的な協力のもと、この流

同県産の安山岩「白河石」（黒目・白目）、山形県産の凝灰岩「高島石」の五石種。このうち各採掘元から許可を得た桜川まかべ石と白河石に関しては、必要に応じて採掘現場に立ち会い、具体的な採掘箇所や採掘方法、切り出す寸法を細かく依頼するなど、同社の要望に合わせた採掘が可能となっている。

「用途や施工箇所、現場の状況（搬入手段）などにもよりますが、できるだけ部材を分割せず、



桜川まかべ石の背板を屏風状に並べた墓石（右が背面部）



シンプルかつ大きい状態で使えるように設計しています。そのほうが高い強度（耐久性）を維持できるし、流れ模様を生み出した大自然のパワーをダイナミックに表現することができのです」と神永社長は説明する。上記の五石種をメインとして扱うが、もちろんこれ以外の国産材にも対応する。同社の建墓における国産材の使用率は、石塔本体で半分以上、外柵は八割以上というから驚きだ。

施工現場をいくつか案内してもらったが、桜川まかべ石をメインに使った事例では、屏風のような大きな石を本体（原石の外周りをカットし

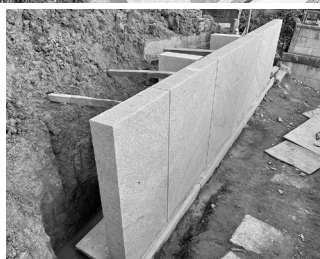


伊達冠石の墓石（付属品や墓誌、塔婆立て、ベンチの天板に使用）。外柵は桜川まかべ石、敷石には白河石（黒目）も使われている

た背板を活用した使用例あり」としたり、石舞台や敷石等の施工で左右の流れ模様を線対称（本を開いた、いわゆる「ブックマッチ」の状態）に配置したり、外柵の天端を山の稜線のようにカットしたり、流れ模様を川に見立てて錦鯉（彫刻）を泳がせたり、あるいは外柵と塔婆立てとを一体化させたもの、高齢者の墓参に配慮した休憩用のベンチを設けたものなど。

また伊達冠石を使った事例では、その自然石のデザイン（石肌の一部を磨いたもの）に合わせて地元茨城県産の角閃岩（かくせん）（採掘元＝関本開発）や山梨県産の富士山溶岩を台座に使用したり、自然石を使った塔婆立ての背面を外柵の入隅に合わせて平らにカットするなど、同社ならではの卓越したセンスと創造的なアイデアが遺憾なく発揮されていた。

さらに同社では、トラックアート（通称「デコトラ」）で有名な（翌年受注分の電話予約が数時間で完売になるほど人気の）「すずき文字」を使えることも魅力の一つ。この文字は、地元のすずき工芸（鈴木享代表）オリジナルの筆文字で、その書体を使った表札や看板なども同社で販売



桜川まかべ石を大胆かつ贅沢に使ってリフォームした森嶋家の墓地（上段左）。下段右が施工前、同左が基礎石の施工のようす（下段の写真2点は神永石材による提供）

国産夢石（伊達冠石と桜川まかべ石）に
すずき文字を彫刻した鈴木家の墓石

しているが、生前親交のあった先代・鈴木勇氏のお墓は国産夢石とすずき文字をコラボさせた代表作となっている。

石塔に自然石風の伊達冠石、外柵・床面に桜川まかべ石を使ったオール国産墓石で、石碑前面に「夢」の字がすずき文字で大きく彫刻されている。墓地内では注目される存在となっており、取材などで墓前で話をしていると、他の墓

参者から「写真を撮ってもいいですか」などと声をかけられることも多い。

別の墓地では、「当社が建てた伊達冠石のお墓をご覧になり気に入ってくださった人がいて、その方はどうしても施主を見つけ出したいということ、お盆の時期を見計らってわざわざ墓地で待ち伏せしたそうです。そし

て、予想どおりお参りに来た施主から発注先である当社のことを聞き出して連絡してきた」という、そんな石屋冥利に尽きるエピソードもあった。

隣接する日立市には、百五十年続く造り酒屋で数々の受賞歴を誇る森島酒造(株)があり、その蔵元である森嶋家のお墓をリフォームしたこともある。そのお墓は斜面を造成した共同墓地にあり、解体・撤去後に石舞台と外柵を組み上げるという難易度の高い大規模な工事だったが、これもコンクリートの代わりに石で基礎を組む工法を採用した後、桜川まかべ石を大胆にカットし、その流れ模様の美しさを活かした仕上がりで見事に完成させている。

「当社が国産で建てたお墓を見て回ると、どこも仏花が小まめにお供えされていて、頻繁にお参りされているのがよくわかります。それを見ると、国産墓石をお勧めしてつくづくよかったと思います」と神永社長は目を細める。

国産材を使った事例は、他に永代供養墓や北茨城市営泉沢霊園の合葬墓などがあり、さらに建築関係の施工例なども含めると、その存在



市営霊園の合葬墓地（写真右＝R加工の墓誌や献花台、アプローチの車止めなど）や寺院の永代供養墓など桜川まかべ石を使った事例は広がりを見せている。合葬墓地では伊達冠石や浮金石も使われている

感と認知度は着実に広まりつつあるようだ。同じ石種でも質感を変えたり美観をよくするため、バーナー仕上げ（必要に応じて浸透性吸水防止剤を使用）や濡れ色仕上げを部分的に採用するなど、建築石材の専門知識に基づいたさまざまな提案も積極的にこなしている。

「もちろん、当社がお勧めしたからといって、すべて国産材で決まることはありません。お客様のなかには、（安売りのチラシや他社の見積りを持参して、いかに安くしてくれるかを競わせる）価格を最優先で考えたり、あるいは従来からある伝統的なかたちや（国産材では対応できない）自分の好きな色の石を希望される方もいらっしゃいます。ただ結論はどうあれ、商談の際に国産材の見積りは必ず出すようにしています。そして国産材の施工例を紹介しながら、その魅力や満足度の高さを伝えるうちに、当初五十万円だった予算が、いつの間にか百五十万円に増えることも（笑）。本当にお金がない場合でも、最後に奥様が不足分を出してくれたり、子どもたちが『自分たちも出すよ』と助け舟を出してくれることもあります」と神永社長は話す。

なお同社は石の総合専門店『夢石』として、アマゾンやヤフーショッピング、楽天市場に出店しており、溶岩プレートやペットマット、サウナストーン、車止め、表札、橋名板などさまざまな石製品を出品しているが（ひと月で最大八百万円の受注実績あり）、それらの商材や問い合わせがきっかけとなって新たな人脈が生まれたり、一般住宅や建築関係などお墓以外の仕事に発展することも少なくない。

大手住宅メーカー積水ハウス（株）の仕事では、調湿作用がある（結露にくい）白河石と高畠石が複数の住宅展示場で高級案件として採用されており、その受注による安定した取り引きが続いている。幅広い商材と技術的な提案によりお客様の満足度を追求したよい仕事で、新しい仕事に結びつく好循環を生み出している好例だ。

◎(有)神永石材

茨城県北茨城市磯原町内野294

TEL 0293-42-3963

<https://www.e-dream-stone.com/>

<https://dream-stone-japan.jp/>（国産夢石）

<https://art-stone.jp/>（神永石材の石碑）